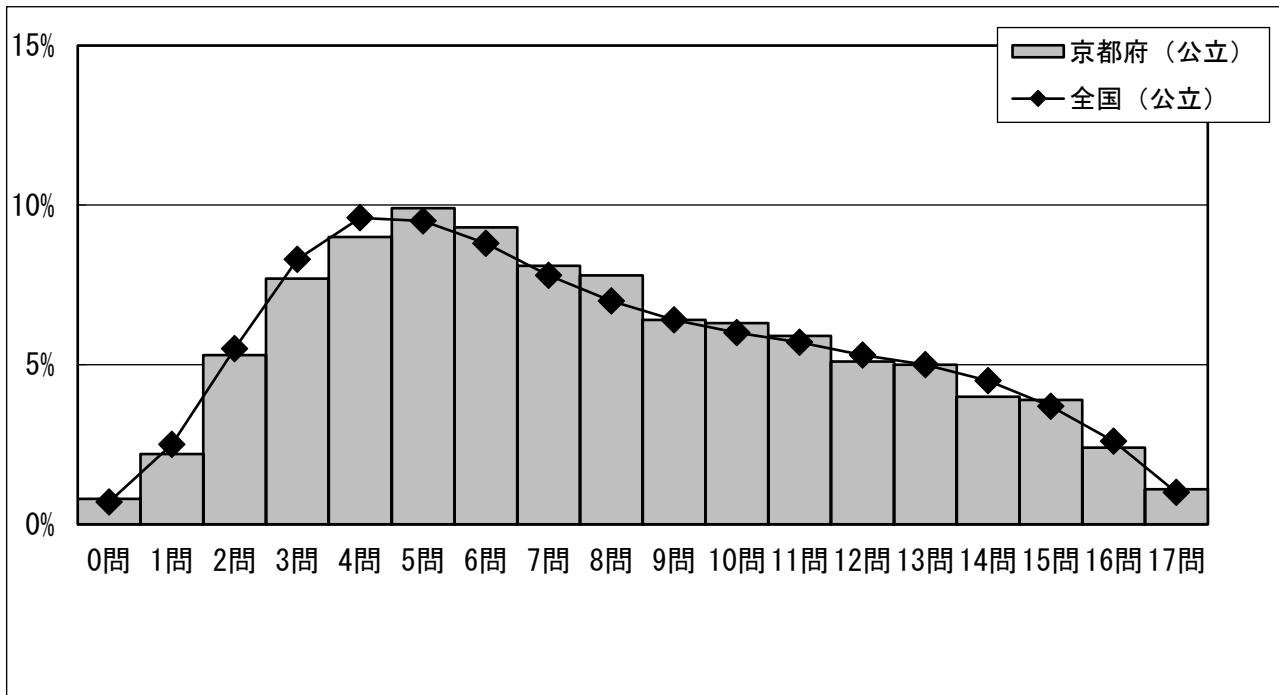


## IV 京都府における英語の状況と改善の ポイント

\*すべて京都市を除く京都府のデータです

## 1 中学校英語の概要

	生徒数	平均正答数	平均正答率 (%)	中央値	標準偏差
京都府	8,886	7.8 / 17	46	7.0	4.1
全国	893,528	7.7 / 17	45.6	7.0	4.2



## 2 設問別調査結果 [英語]

## 中学校 [英語]

京都市を除く京都府一生徒（公立）

### 集計結果

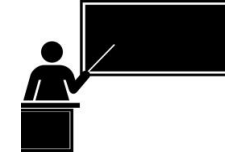
	生徒数	学校数	平均正答率
京都府（公立）	8,886	98	46
全国（公立）	893,528	9,335	45.6

### 分類・区分別集計結果

分類	区分	平均正答率(%)	
		京都府	全国
学習指導要領の領域	聞くこと	57.5	58.4
	読むこと	51.8	51.2
	話すこと[やり取り]		14.5
	話すこと[発表]		4.2
	書くこと	24.5	23.4
評価の観点	知識・技能	51.9	51.5
	思考・判断・表現	38.9	38.8
	主体的に学習に取り組む態度		
問題形式	選択式	54.7	54.8
	短答式	30.9	30.1
	記述式	14.8	13.5

◇3つの領域で全国平均を上回っている。事実や考えが書かれた英文を読み、考えを表している英文を選択する問題について全国平均と比べ正答率が高い。

◆やり取りの中で、情報を正確に聞き取ることに全国平均と比べ課題がある。



※空欄箇所の公表はなし。

### 設問別集計結果

設問番号	問題の概要	領域等	正答率		無解答率	
			府(※)	全国	府	全国
1 (1)	ある状況を描写する英語を聞き、その内容を最も適切に表している絵を選択する	聞くこと	79.3	79.0	0.2	0.1
1 (2)	道案内の場面における会話を聞き、その内容を最も適切に表している絵を選択する	聞くこと	64.6	64.4	0.3	0.2
1 (3)	買物の場面における会話を聞き、その内容を最も適切に表している絵を選択する	聞くこと	47.2	49.8	0.2	0.2
2	忘れ物に関する情報を得るために自動音声案内を聞き、最も適切な番号を選択する	聞くこと	60.8	61.1	0.3	0.2
3	バーベキューパーティーについての説明を聞き、質問の答えとして最も適切なものを選択する	聞くこと	40.0	41.2	0.3	0.2
4	水問題についての話を聞き、話し手の最も伝えたい内容を選択する	聞くこと	53.0	54.8	0.6	0.4
5 (1)	ある状況を描写する英文を読み、その内容を最も適切に表しているグラフを選択する	読むこと	55.5	56.0	0.4	0.3
5 (2)	事実や考えが書かれた英文を読み、考えを表している英文を選択する	読むこと	67.1	64.5	0.3	0.3
6	友達からのメールを読み、相手が示した条件に合うイベントとして最も適切なものを選択する	読むこと	37.5	35.9	0.3	0.3
7 (1)	図書館について書かれた英文を読み、文中の空所に入る適切な語句を選択する	読むこと	60.4	59.8	0.4	0.3
7 (2)	図書館について書かれた英文を読み、その概要として最も適切なものを選択する	読むこと	35.0	34.7	0.8	0.7
8 (1)	ロボットについて書かれた英文を読み、書き手の最も伝えたい内容を選択する	読むこと	55.5	56.1	0.8	0.8
8 (2)	ロボットについて書かれた英文を読み、書き手の意見に対する自分の考えとその理由を書く	書くこと	21.4	19.5	23.7	29.3
9 (1) ①	与えられた英語を適切な形に変えたり、不足している語を補ったりして、会話が成り立つように英文を完成させる	書くこと	42.0	40.4	5.2	6.6
9 (1) ②	与えられた英語を適切な形に変えたり、不足している語を補ったりして、会話が成り立つように英文を完成させる	書くこと	23.1	20.9	7.9	10.9
9 (2)	メールの英文を依頼する表現に書き換える	書くこと	27.6	29.0	19.5	24.5
10	学校生活（行事や部活動など）の中から紹介したいものを1つ取り上げ、それを説明するまとまりのある文章を書く	書くこと	8.3	7.4	16.4	21.4
1 (1)	動物園でのやり取りの中で、留学生の質問を受け、ゾウの誕生日を伝える	話すこと (やり取り)		19.0		22.7
1 (2)	動物園でのやり取りの中で、留学生の質問を受け、次の予定を伝える	話すこと (やり取り)		9.4		18.1
1 (3)	動物園でのやり取りの中で、カンガルーが食べるものについて留学生に質問する	話すこと (やり取り)		13.4		19.4
1 (4)	動物園でのやり取りの中で、留学生の質問を受け、お土産としてふさわしいものとその理由を伝える	話すこと (やり取り)		16.1		17.8
2	環境問題についてのプレゼンテーションを聞き、話し手の意見に対する自分の考えとその理由を伝える	話すこと (発表)		4.2		18.8

※府(京都市を除く)の正答率が全国の正答率より低い問題についてはセルの色を   で、正答率が60%未満の問題についてはセルの色を   で、表示しています

※空欄箇所の公表はなし。

### 3 中学校英語科の授業改善のポイント

#### 聞くこと

問題〔1(1)〕〔1(2)〕〔1(3)〕〔3〕〔4〕

#### 全国学力・学習状況調査から見られた成果(◎、○)と課題(▲)

○ある状況を描写する英語を聞き、その内容を最も適切に表している絵を選択する

〔1(1)〕(府の正答率 79.3%、全国の正答率 79%)

○道案内の場面における会話を聞き、その内容を最も適切に表している絵を選択する

〔1(2)〕(府の正答率 64.6%、全国の正答率 64.4%)

○水問題についての話を聞き、話し手の最も伝えたい内容を選択する

〔4〕(府の正答率 53.0%、全国の正答率 54.8%)

▲買物の場面における会話を聞き、その内容を最も適切に表している絵を選択する

〔1(3)〕(府の正答率 47.2%、全国の正答率 49.8%)

▲バーベキューパーティーについての説明を聞き、質問の答えとして最も適切なものを選択する

〔3〕(府の正答率 40.0%、全国の正答率 41.2%)

#### 解説

- ・〔1(1)〕について、ある情報に関して話し手の交換がなく話されれば、情報を正確に聞き取ることはできている。
- ・〔1(2)〕について、目的地までの道順を説明する英語を聞き、情報を聞き取ることはおおむねできている。
- ・〔4〕について、社会的な話題について、短い説明の要点を捉えることはおおむねできている。
- ・〔1(3)〕について、店員と客の会話から、情報を正確に聞き取ることに課題がある。
- ・〔3〕について、目的に応じて英語を聞き、必要な情報を聞き取ったり、自分の置かれた状況などから判断して、必要な情報を聞き取ることに課題がある。

#### <授業改善のポイント> 国立教育政策研究所「授業アイデア例(令和5年度)」

URL : [23meng\\_k.pdf \(nier.go.jp\)](https://www.nier.go.jp/23meng_k.pdf)

◎自分の置かれた状況などから判断して、必要な情報を聞き取る指導の充実

話されることの全てを聞き取ろうとするのではなく、自分の置かれた状況などから何が自分にとって必要な情報かを判断した上で聞き取ることが重要である。指導に当たっては、自分の置かれた状況を把握できているかどうかと、何を聞き取ればよいかを理解しているかどうかを確認することが大切である。その上で、それらに関連する語句や表現に着目して、必要な情報を聞き取ることができるように指導することが考えられる。

**全国学力・学習状況調査から見られた成果(◎、○)と課題(▲)**

○事実や考えが書かれた英文を読み、考えを表している英文を選択する

〔5(2)〕(府の正答率 67.1%、全国の正答率 64.5%)

○図書館について書かれた英文を読み、文中の空所に入る適切な語句を選択する

〔7(1)〕(府の正答率 60.4%、全国の正答率 59.8%)

○ロボットについて書かれた英文を読み、書き手の最も伝えたい内容を選択する

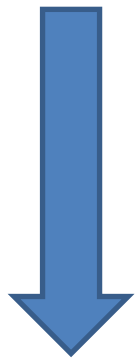
〔8(1)〕(府の正答率 55.5%、全国の正答率 56.1%)

▲友達からのメールを読み、相手が示した条件に合うイベントとして最も適切なものを選択する

〔6)〕(府の正答率 37.5%、全国の正答率 35.9%)

▲図書館について書かれた英文を読み、その概要として最も適切なものを選択する

〔7(2)〕(府の正答率 35.0%、全国の正答率 34.7%)

**解説**

- ・〔5(2)〕について、事実と考えを区別して読むことはできている。
- ・〔7(1)〕について、日常的な話題について、文と文との関係を正確に読み取ることについてはおおむねできている。
- ・〔8(1)〕について、社会的な話題について、短い文章の要点を捉えることについてはおおむねできている。
- ・〔6)〕について、自分の置かれた状況などから判断して、必要な情報を読み取ることには課題がある。
- ・〔7(2)〕について、短い文章の概要を捉えることに課題がある。

**<授業改善のポイント> 国立教育政策研究所「授業アイデア例(令和5年度)」**

URL : [23meng\\_k.pdf \(nier.go.jp\)](https://www.nier.go.jp/23meng_k.pdf)

◎説明文を読んで、概要を捉える指導の充実

段落内の文と文との関係を読み取りながら、各段落の主な内容を捉えることが重要である。指導に当たっては、語と語の関連や代名詞、接続表現などを手掛かりにしながら、段落内の情報の関係を正確に把握することが大切である。また、各段落の主な内容を関係付けていくことにより、文章全体の大まかな内容を捉えることも求められる。

## 書くこと

問題〔8(2)〕〔9(1)①〕〔9(1)②〕  
〔10〕〔9(2)〕

### 全国学力・学習状況調査から見られた成果(◎、○)と課題(▲)

○与えられた英語を適切な形に変えたり、不足している語を補ったりして、会話が成り立つように英文を完成させる

〔9(1)①〕(府の正答率 42.0%、全国の正答率 40.4%)

▲ロボットについて書かれた英文を読み、書き手の意見に対する自分の考えとその理由を書く

〔8(2)〕(府の正答率 21.4%、全国の正答率 19.5%)

▲与えられた英語を適切な形に変えたり、不足している語を補ったりして、会話が成り立つように英文を完成させる

〔9(1)②〕(府の正答率 23.1%、全国の正答率 20.9%)

▲学校生活(行事や部活動など)の中から紹介したいものを1つ取り上げ、それを説明するまとまりのある文章を書く

〔10〕(府の正答率 8.3%、全国の正答率 7.4%)

▲メールの英文を依頼する表現に書き換える

〔9(2)〕(府の正答率 27.6%、全国の正答率 29.0%)

### 解説

- ・〔9(1)①〕について、文法事項や言語の働きなどを理解して正確に書くことはおおむねできている。
- ・〔8(2)〕について、社会的な話題に関して読んだことについて、考えとその理由を書くことに課題がある。
- ・〔9(1)②〕について、文法事項や言語の働きなどを理解して正確に書くことに課題がある。
- ・〔10〕について、まとまりのある文章を書くことについては改善の状況にある可能性はあるが、引き続き課題がある。

### <授業改善のポイント> 国立教育政策研究所「授業アイデア例(令和5年度)」

URL : [23meng\\_k.pdf \(nier.go.jp\)](https://www.nier.go.jp/23meng_k.pdf)

◎読んだことを基に自分の考えとその理由を書く指導の充実

読み手として主体的に考えたり、判断したりしながら理解したことを基に、コミュニケーションを行う目的や場面、状況等に応じて表現することが重要である。指導に当たっては、読む目的に応じて要点を捉えた上で、内容に対する感想や賛否、自分の考えなどを話したり書いたりして表現するなど領域を統合した言語活動を行うことが大切である。

◎言語の働きを理解し、場面や状況に応じて表現を使い分ける指導の充実

言語の使用場面やコミュニケーションを行う相手との関係性を意識し、場面や状況に応じた適切な表現を選択することが重要である。指導に当たっては、実際のコミュニケーションにおいて複数の表現を取り上げた上で、使用した表現を共有し、分類や比較を通して言語の働きを考えることが大切である。